

岸和田城音楽祭

Kishiwada Castle Music Festival 春の祭典 2016



登録有形文化財
岸和田市立自泉会館

“広瀬 悦子・ピアノリサイタル〜Passion〜”

～ほとばしる情熱、マルタ・アルゲリッチ国際コンクール優勝者の激しくも繊細・美しき感動の演奏!～

*** Program & Profile ***

日時：2016年5月13日(金) 開演18:30(開場18:00)

会場：岸和田市立自泉会館 入場料：一般 2,000円、(学生 1,000円)

＜プログラム＞ シューマン／蝶々、アルカン／風、ショパン／バラード第4番、ドビュッシー／月の光
ラヴェル／洋上の小舟、リスト／エステ荘の噴水、タベの調べ、ハンガリー狂詩曲第12番



広瀬 悦子 Etsuko Hirose 【ピアノ】

3歳から才能教育研究会でピアノを始め、わずか6歳でモーツァルトのピアノ協奏曲第26番「戴冠式」を演奏、1987、1988年に同研究会から1ヵ月間アメリカ演奏旅行に派遣される。1992年モスクワ青少年ショパン国際ピアノコンクール優勝、日本と台湾で10数回のリサイタルを開く。1994年パリ・エコール・ノルマル音楽院に入学、1996年同音楽院最高課程を首席で卒業後、パリ国立高等音楽院に入学。1999年同音楽院を審査員全員一致の首席で卒業し、併せてダニエル・マーニュ賞を受賞。

ヴィオッティ国際コンクールとミュンヘン国際コンクールに入賞後、1999年マルタ・アルゲリッチ国際コンクールで優勝。以来、日本、フランス、アルゼンチン、ポーランド、イタリアなどでリサイタルを開催。パリ・ショパン・フェスティバル、ラ・ロック・ダンテロン音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ（ナント、日本、ワルシャワ）、CIMA音楽祭、カンヌ音楽祭、オランピア劇場でのラジオ・クラシック・フェスティバル、ノーアン音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭、ドゥシニキ音楽祭、台北アルゲリッチ音楽祭などに出演。

2001年シャルル・デュトワ指揮NHK交響楽団と共演して日本でのオーケストラ・デビューを果たす。その他、バイエルン放送交響楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、アルゼンチン国立管弦楽団、トリノ国立管弦楽団、バーゼル・コレギウム管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィル、東京シティ・フィル、大阪フィル、名古屋フィル、広島交響楽団、群馬交響楽団、仙台フィルほか国内外のオーケストラと数多く共演。

2003年6月にオルフェウス室内管弦楽団の日本ツアーにソリストとして参加。2007年4月、ワシントンD.C.のケネディセンターでリサイタルを行い全米デビューを飾り、その模様が世界中にインターネット中継された。2010年にはフランスにてシューマンのピアノ協奏曲をネルソン・フレイレの代役で数回演奏し、大成功を収めた。

2004年2月にはコロムビアミュージックエンターテインメントからデビューCD『シャコンヌ』をリリース、「見事な技巧と叙情的歌い回し。期待の新星ピアニスト」（レコード芸術）と絶賛される。続いて、『ラ・ヴァルス』『ファンタジー』『Le Vent』をリリース。2010年には5枚目のCD『Chopin: Ballades & Nocturnes』が、フランスのレーベル「MIRARE」の初の日本人アーティストのディスクとして世界的に発売される。

また、続いてオーケストラ・ドゥ・ポーと『シューマン&リスト』の協奏曲をリリース。

ピアノを星洋子、中島和彦、中沖玲子、G・ムニエ、B・リグット、M.F.ビュッケ、J.シャミネ、A.ブレンデルの各氏に、室内楽をC・イヴァルディ氏に師事。スケールの大きな音楽作り、美しい音色、幅広いレパートリーが高い評価を集め、世界に活躍の場を広げる期待のピアニストである。

会場：岸和田市立自泉会館ホール(120席全自由席)
〒596-0073 岸和田市岸城町5-10

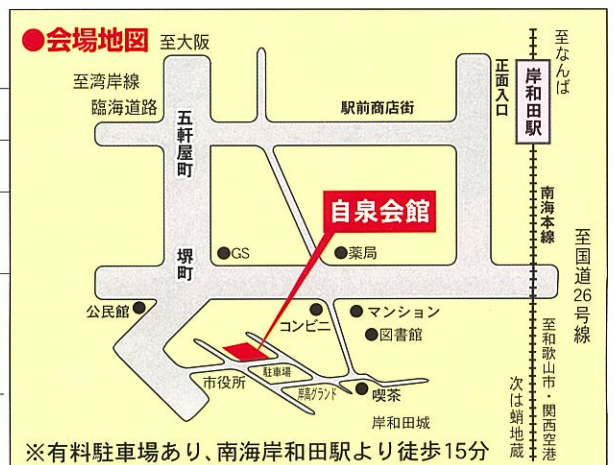
主催：岸和田城音楽祭実行委員会

特別協賛：(株)池田泉州銀行

後援：岸和田市、岸和田市教育委員会、
岸和田文化事業協会、岸和田商工会議所

●チケット：2016年3月28日(月)より前売券発売
岸和田商工会議所・西岡 TEL 072-439-5023
自泉会館 TEL 072-437-3801

●コンサート内容のお問合せ：岸和田城音楽祭実行委員会事務局
薮吉倉庫(株)・上田 TEL 090-5019-3102



※有料駐車場あり、南海岸和田駅より徒歩15分